

創立60周年記念 東海クレーン安全大会

異業種交流 安全劇 活動報告

最適な作業と安全のつりあい

令和6年10月15日、日本クレーン協会東海支部が主催する「創立60周年記念東海クレーン大会」がNiterrra日本特殊陶業市民会館 ビレッジホールにて開催されました。

愛知労働局では、「安全経営あいち®」の拡張と深化を図るため、異業種交流の一環として、安全劇を行いました。

演じたのは、愛知労働局、管下労働基準監督署の安全衛生部署に所属する安全経営本舗のメンバーです。



劇のテーマは「物を運ぶ」。運ぶ作業だけでなく、関わる作業を全体的にとらえることで、安全を含む最適な作業へとつなげられることを、劇と解説を交えながらご紹介しました。

クレーンを導入するだけでなく、職場のレイアウトを変更して、効率を上げ、より安全に作業できるようになったことをコミカルに演じました。

劇後には、愛知県内の会社から募集した、安全性と生産性、品質等を一体的に改善した好事例を併せて発表しました。

「安全経営あいち®」とは、愛知労働局が提唱している、安全管理を経営課題ととらえ、生産性、品質、原価、納期、士気、環境と一体的に、戦略的に管理する経営手法です。

